

福井県公安委員会 開催概要

令和4年2月9日開催 「定例公安委員会」



会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 令和4年度当初予算（案）

県警察から、令和4年度の当初予算（案）について報告があった。

委員から、「安全・安心ふくいプログラムを柱として、県内治安の課題に対する各種対策についての確に予算化されていると感じた。この予算を効果的に活用し、施策を推進していただきたい。」との発言があった。

委員から、「子供・女性・高齢者を犯罪から守る活動や、交通事故から県民を守る対策の推進のために予算が組まれており、とても心強く思った。新型コロナウイルス感染症の状況がどうなるか分からないが、柔軟に対応していただけるとよいと思う。」との発言があった。

委員から、「福井県独自のトライアル予算は意欲的な方法でよいと思う。今回の予算を有効活用し、県民に理解を得られる警察業務をしっかりと推進していくことが一番大事だと思う。」との発言があった。

(2) 令和3年中の飲酒運転の状況

県警察から、令和3年中における飲酒運転の状況等について報告があった。

委員から、「飲酒運転はなかなか減らないという印象を持っている。『捕まらないと思った』、『少量だからよい』等の、飲酒運転に対して意識の低い方が多いので、飲酒運転の危険性や悪質性などの啓発活動を推進していただきたい。」との発言があった。

委員から、「ハンドルキーパーへのメリットの周知徹底や、代行業者をもっと簡単に利用できる仕組み作りの他に、飲酒運転による代償の大きさを訴えるような広報も防止対策によいのではないかとと思う。」との発言があった。

委員から、「過去の飲酒運転の実態がしっかりと分析されており、それに基づいた各種取締りが的確に行われている。飲酒運転は大きな事故に繋がる要因であるから、深夜の取締り等をしっかりとお願いしたい。」の発言があった。

2 個別決裁等

(1) 犯罪被害給付制度に係る障害給付金支給裁定

福井県公安委員会に対して提出された「障害給付金支給裁定申請書」に対する支給裁定について説明を受け、これを決裁した。

(2) 福井県犯罪被害者等生活支援金給付制度に係る生活支援金の給付

犯罪被害者遺族に対する生活支援金の給付について報告を受けた。

(3) 福井県犯罪被害者等支援計画（案）の策定

福井県犯罪被害者等支援条例に基づき県が策定した、福井県犯罪被害者等支援計画（案）について報告を受けた。

3 運転免許の処分関係

本日（2月9日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取7件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。